

# 経営比較分析表（令和元年度決算）

愛媛県宇和島市 宇和島市立津島病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	100床以上～200床未満	自治体職員
経営形態	診療床数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	14	-	透	救
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	看護配置	
74,519	8,395	第2種該当	10 : 1	

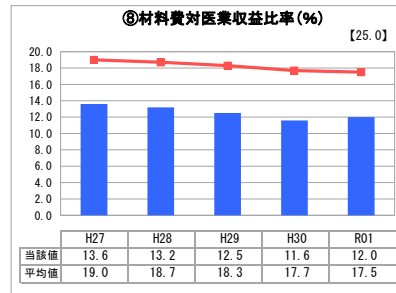
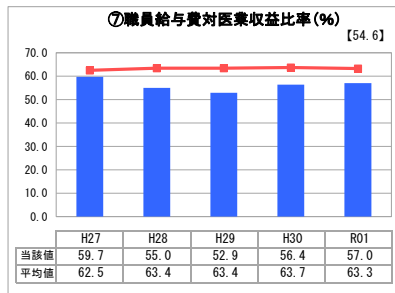
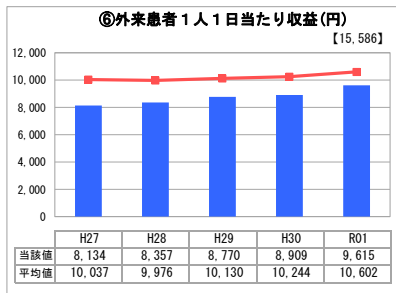
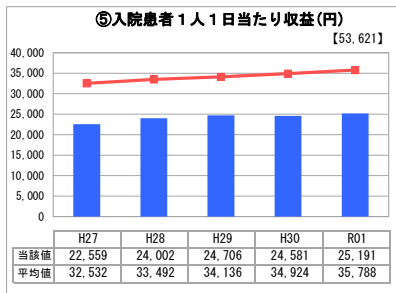
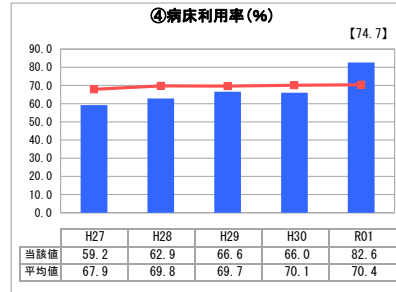
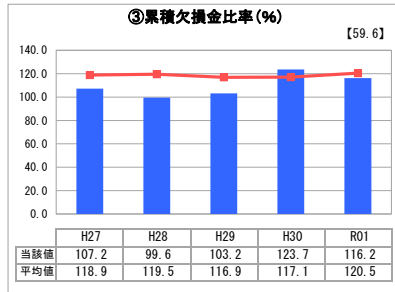
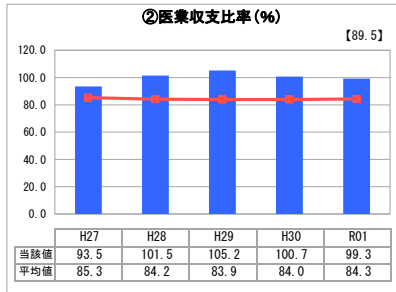
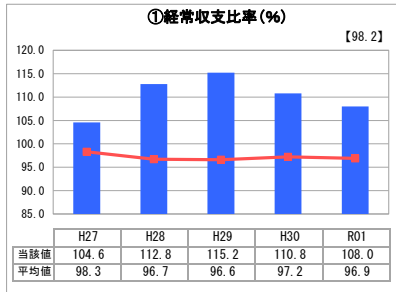
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

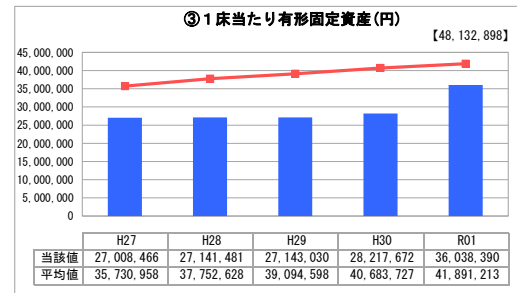
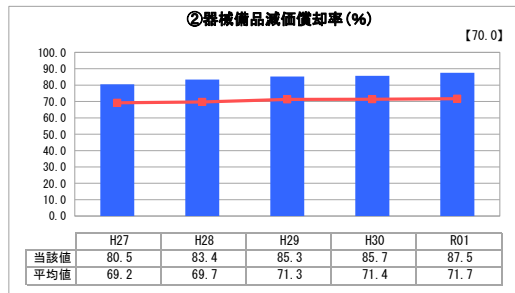
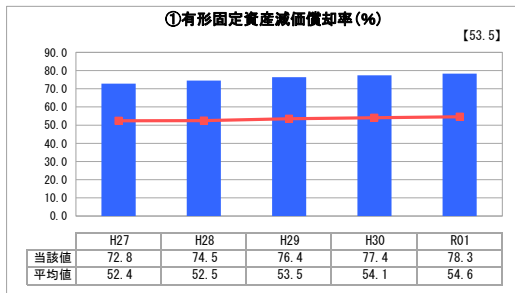
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
60	40	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	100
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
60	40	100

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
—	類似病院平均値（平均値）
【】 令和元年度全国平均	

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）		
再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
- 年度	- 年度	- 年度

## I 地域において担っている役割

人口減少・少子高齢化が進む津島地区において、診療科目を14科備え、100床規模の入院機能を有する総合的医療機関は当院のみである。また、救急患者の受入・在宅復帰に向けたリハビリテーション・退院後の訪問診療等により、住民が地域内で安心して医療・療養を受けられるよう体制を整備している。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

休床していた一般病床28床を、地域の医療需要を精査して減床したこともあり、病床利用率は上昇している。  
土曜診療・訪問看護の24時間体制をはじめとする経営改善への取組により、経常収支比率・医療収支比率とも類似病院平均値を上回っている。  
累積欠損金比率は類似病院平均値を下回り改善したものの、長年にわたる累積赤字は多額であり、更なる経営改善への取組により、早期の欠損解消が急務である。

### 2. 老朽化の状況について

有形固定資産の全般にわたり、老朽化が進行している。  
特に、器械備品については80%を超えており早急な更新が必要だが、投資できる資金に限られているため、優先順位を定めて小幅に更新せざるをえない。  
1床あたりの有形固定資産は、類似病院平均値を下回っており、過大投資とはなっていない。

### 全体総括

経営改善への取組等により、経常収支比率・医療収支比率とも類似病院平均値を上回っているが、医師等が慢性的に不足する中で多額の累積欠損金を抱えており、今後の経営は決して楽観できる状況ではない。  
累積欠損金の解消や老朽化資産の計画的更新を実現するためには、更なる経営改善・不足する医師等の確保に向けた取組強化などが求められており、安定的に利益を出せる経営体制の確立が必要である。

※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。